Ⅱ　事業分類別一覧表

G　分野横断的な学習等　・・・・・　47事業

(1)幼稚園(該当なし)

(2)学校（40事業）

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
1	G	校外学習（学校行事）	桐生が岡動物園に行って、いろいろな動物を見学する。遊園地では、公共物の使い方やルールを知って、楽しく利用する。	西小学校	11月	5時間	授業時間内	桐生が岡動物園、遊園地	小1年	37人	○	桐生が岡動物園、桐生が岡遊園地	身近な遊園地と動物園で、楽しく過ごすことができた。	
2	G	校外学習（学校行事）	桐生が岡動物園に行って、いろいろな動物を見学する。遊園地では、公共物の使い方やルールを知って、楽しく利用する。	西小学校	11月	5時間	授業時間内	桐生が岡動物園、遊園地	小2年	32人	○	桐生が岡動物園、桐生が岡遊園地	身近な遊園地と動物園で、楽しく過ごすことができた。	
3	G	秋の校外学習（理科）	ぐんま昆虫の森でバッタや蝶を捕り、自然に慣れ親しむ。友達と協力しながら観察などすることで道徳的な実践の場を与える。	南小学校	9月	1回・5時間	授業内	ぐんま昆虫の森	小3年	32人	○	群馬昆虫の森	昆虫を見たり触れたりすることができ、とても楽しく活動できた。木曜以外の実施なら解説してもらうことができ、より有効。	
4	G	チャレンジ蚕	養蚕・製糸・織物の基礎を、カイコの飼育や繭の収穫を通して体験的に学び、絹産業に触れる。	南小学校	1学期	4回・4時間	授業内	南小学校	小3年	32人	○	群馬県蚕糸技術センター	どの子も蚕に興味を持ち、進んで観察をしたり、餌やりや蚕座の網掛け、糞そうじに取り組んだ。糸取り体験にも、興味深く取り組んだ。	
5	G	防災出前講座	防災について学ぶ中で、身近な桐生川と渡良瀬川についてお話を聞く。	南小学校	6月9日	1回・1時間	授業時間内	南小英語室	小5年	40人	○	渡良瀬川河川事務所	ハザードマップやマイ・タイムラインについて初めて知ることができた。実際に桐生川や渡良瀬川に行って、川の流れを観察する活動もできるとよかった。	
6	G	3年　総合	桐生市の観光資源について学ぶ（生き生き市役所出前講座）	北小学校	10月	1回・45分	授業時間内	北小学校(教室)	小3年	23人	○	桐生市役所観光交流課	桐生の歴史やグルメ、桐生出身の著名人などをアニメや動画などを使って説明してもらい、興味を持って話しを聞く姿が見られた。	

分野横断的な学習等

7	G	3年　総合	桐生高校の学生による特別授業により、重伝建や本町通りをめぐる乗り物MAYUや地球温暖化について学ぶとともに、MAYUの試乗をする。	北小学校	11月	1回・2時間	授業時間内	北小学校（教室） 学校周辺	小3年	23人	○	群馬大学 桐生高校 桐生再生MAYU	MAYUについて学ぶことで、ふるさと桐生の魅力を新たに発見した。また、地球の環境についての興味関心が高まった。	
8	G	秋の校外学習	・秋の自然に親しむ。 ・動物に親しむ。 ・仲間作りを深める。 ・公共施設を使うときのきまりを知る。	境野小学校	11月	5時間	授業時間内	桐生が岡公園	小1年	41人			・2年生との共用で、貸し切りバスを利用。施設は経費がかからず、市内でありながら有意義な体験ができた。	
9	G	町たんけん（生活）	・学校区の町巡りをして素敵なところを見つける。 ・詳しく調べたいところを選び、聞きたいこと等をまとめてグループごとに調べたお店等について発表を行う。	境野小学校	2、3学期			教室	小2年	58人			・タブレットを活用し、町内を巡り公共施設や店舗などを写真で確認した。また、いくつかの施設については、児童が書面で質問し、回答をいただく形で学習を深めた。	
10	G	織物体験学習	桐生織（帯地）がどのように作られているかの講話を聞き、桐生織についての理解を深める。また、手織り体験をし、織物のすばらしさ、美しさ、優れた点に気づき、郷土の伝統を実感する。	境野小学校	9月	2時間	授業時間内	体育館	小3年	67人	○	織物協同組合	・全員で協力して長い布を実際に織ることができた。	
11	G	藍染め体験	藍染め体験や織物ができるまでの工場の様子を見学し、桐生市の伝統的工業に興味を持つ。	境野小学校	9月	5時間	授業時間内	織物参考館「紫」	小3年	67人	○	織物参考館「紫」	・織物工場の様子や藍染め体験することにより桐生市の伝統的工業について理解することができた。	
12	G	校外学習	消防署を見学し、より早く消火するための工夫や、火事を防ぐ活動について学習する。	境野小学校	6月（4年） 1月（3年）	1時間ずつ	授業時間内	消防本部（4年） 境野分署（3年）	小4年 小3年	41人 67人	○	消防本部 境野分署	・見学をすることで、消防に携わる人々の工夫や活動について深く理解することができた。	
13	G	校外学習	浄水場に行き、川の水が飲めるようになるための工程を見学する。	境野小学校	6月	1時間	授業時間内	元宿浄水場	小4年	64人	○	元宿浄水場	・実験の結果を予想したり、施設見学をしたりすることで、川の水が飲めるようになるための工程が理解できた。	
14	G	校外学習	「すみよい桐生」のために、家庭から出るごみは、どのように処理されているかをセンター見学することで知る。	境野小学校	6月	2時間	授業時間内	清掃センター	小4年	64人	○	桐生市清掃センター	・コックピットの様子やクレーンでごみを混ぜる様子を見ることで、ごみ処理について学ぶことができた。	

分野横断的な学習等

15	G	境野博士になろう（境野検定）	境野にまつわる質問に答える境野検定。	境野小学校	12月	1回	冬休み	各家庭	全学年	およそ330人	○	境野地区生涯学習推進委員会 境野小PTA	・コロナ禍のため、今年度は冬休みの課題として出題。答え合わせをした後、回収し認定証を発行。	
16	G	校外学習 （生活科）	桐生の町や公共施設のよさを実感する。公園での活動を楽しむ。	梅田南小学校	10月	1回・5時間	授業内	桐生が岡動物園 遊園地	小1年	16人		桐生が岡動物園 桐生が岡遊園地	本校はスクールバスを利用することができ、午前中が動物園、午後が遊園地という日程なので、時間に余裕をもって活動することができた。	
17	G	桐生が岡公園に行こう	グループ行動で動物を観察したり、遊園地での活動を楽しんだりする。	川内小学校	9月	1回・5時間	校外学習	桐生が岡公園	小1年	39人			初めて岡公園に行った児童もいて、桐生のよさを再確認できた様子であった。	
18	G	桐生川の環境調べ	簡易水質調査の方法を学び、実際にパックテストを体験する。 水生生物を採集し、その種類や数から、水質の状態を判断する。	菱小学校	10月	2回・2時間	授業時間内	桐生川 水辺の楽校	小5年	31人		渡良瀬川河川事務所	生き物探しや水質検査に興味を持ち、楽しそうに取り組んでいた。諸団体とも連携して来年度も継続したい。	
19	G	総合的な学習の時間 『創ろう！親子で楽しめる街　Kiryu』	親子が楽しめる、桐生の街づくりを考える	天沼小学校	通年	70回・70時間	授業時間内	天沼小学校	小6年	4970人	○	キッズバレイ 桐生青年会議所 Yield（群大 学生団体）	桐生の街づくりに関わっている人たちの活動や思いを知り、自分たちにできることがないか考えるよいきっかけとなった	
20	G	総合的な学習 ～みんなに届け！伝統工芸桐生染め～	桐生市の伝統工芸である染め物に携わる人々に触れ、伝統工芸「桐生染め」のよさを伝える活動をした。	天沼小学校	通年	70回・70時間	授業時間内	学校 （有）平賢 絹遊塾工房風花	小5年	3500人	○	（有）平賢 絹遊塾工房風花	桐生の伝統工芸を大切にし、文化の継承に積極的に関わろうとする態度を養うことができた。	
21	G	知って　作って　伝えよう！ 「桐生織」	桐生の伝統工芸である「桐生織」のことを知り、身の回りの人たちに「桐生織」の魅力を伝える。	天沼小学校	通年	70回・70時間	授業時間内	教室	小3年	3640人	○	織物協同組合 ぐんま昆虫の森	織物体験授業やまゆクラフト作りなど事業者の方と連携していただき、充実した学習となった。	

分野横断的な学習等

22	G	生活科 まちたんけん①	天沼地区の店舗や施設を見学し、そこで働く人の様子や店内を見学した。	天沼小学校	6月	9回・10時間	授業時間内	天沼地区の店舗・施設	小2年	432人	○	相生公民館、相生駅、大塩商事、石原ぶどう、伊東屋コーヒー、コロリンシュウマイ、山洞商店、北村電気、若葉薬局、相生五郵便局、八百徳、セブンイレブン相生西店、シザース、グランドホテル、金子歯科	どの事業所も協力的で、快く受け入れてくれた。児童にとって、よい学習であった。	
23	G	生活科 まちたんけん②	天沼地区の店舗や施設を見学し、そこで働く人の様子や店内を見学し、質問や体験をした。	天沼小学校	10月	11回・12時間	授業時間内	天沼地区の店舗・施設	小2年	528人	○	相生公民館、相生駅、大塩商事、石原ぶどう、伊東屋コーヒー、コロリンシュウマイ、山洞商店、北村電気、若葉薬局、相生五郵便局、八百徳、セブンイレブン相生西店、シザース、グランドホテル、金子歯科	質問を考え、主体的にまちたんけんに取り組んだ。たんけん後は、新聞にまとめた。	
24	G	生活科 まちたんけん③	まちたんけんでお世話になった事業所へ、お礼の手紙を書き、手紙を渡しに行った。	天沼小学校	12月	3回・3時間	授業時間内	天沼地区の店舗・施設	小2年	144人	○	相生公民館、相生駅、大塩商事、石原ぶどう、伊東屋コーヒー、コロリンシュウマイ、山洞商店、北村電気、若葉薬局、相生五郵便局、八百徳、セブンイレブン相生西店、シザース、グランドホテル、金子歯科	「お礼をしたい」との気持ちを受け、手紙を書いて渡しに行った。事業所の方と再会してうれしそうであった。	
25	G	総合的な学習	「広がれ天沼！ぼくらの未来プロジェクト」という単元で、気流の環境問題について考えた。	天沼小学校	通年	70回・70時間	授業時間内	教室、関係施設	小4年	3570人	○	野外活動センター 桐生清掃センター 元宿浄水場	年間を通しての活動で、教室外で見学や体験をさせていただいて学習を深めることができた。施設への交通手段を考えることが必要。	○
26	G	校外学習	友達と仲良く桐生が岡遊園地で遊んだり、桐生が岡動物園の見学をしたりする。	天沼小学校	10月21日	1回・4時間	授業時間内	桐生が岡公園	小1年	52人	○	桐生が岡公園	公共施設を利用する際、マナーを守りながら、友達と仲良く過ごし、桐生の施設をより好きになった。	

分野横断的な学習等

27	G	学校たんけん	天沼小学校の教室の場所や先生の仕事の様子を調べる。	天沼小学校	5月・6月	4回・8時間	授業時間内	天沼小学校	小1年	208人			天沼小学校の教室の場所や様子、先生方の仕事の様子を知ることができた。	
28	G	たのしい秋いっぱい	校庭などで拾ったどんぐりや松ぼっくりなどを使って、「的当てゲーム」「迷路」「やじろべえ」などのおもちゃを作り、幼稚園にプレゼントした。	天沼小学校	9月～12月	48回・48時間	授業時間内	天沼小学校	小1年	2496人			どんぐりや松ぼっくりなどを使って楽しくおもちゃ作りに取り組んだ。幼稚園生にプレゼントするという意識をもって作ることができた。	
29	G	なかよし遠足	市内特別支援学級の合同学習	天沼小学校	5月2日	1回・4時間	授業時間内	新川公園	特別支援学級	8人	○	新川公園	公共施設を利用する際、マナーを守りながら、友達と仲良く過ごし、桐生の施設をより好きになった。	
30	G	秋の合同学習	市内特別支援学級の合同学習	天沼小学校	11月2日	1回・5時間	授業時間内	桐生が岡動物園	特別支援学級	9人	○	桐生が岡動物園	公共施設を利用する際、マナーを守りながら、友達と動物園で仲良く過ごし、桐生の施設をより好きになった。	
31	G	校外学習	生活科の学習の一環として、桐生が岡公園でグループ活動を楽しむ。	神明小学校	11月2日	1回・5時間	授業時間内	桐生が岡公園	小1年	45人		桐生が岡遊園地 桐生が岡動物園	乗りたい遊具についてグループの友達と話し合って決め、楽しく活動できた。動物園では、クイズをしながら園内を回ることができた。	
32	G	総合的な学習の時間「桐生の町にすむ～わたしたちが思いえがく、未来の桐生～」	1．桐生市の歴史を振り返り、桐生の魅力を見つけ、桐生の良さをまとめる。 2．他地域の魅力を調べ、よりよい桐生の町をつくるための考えを深める。 3．わたしたちの考える未来の桐生の町を発信する提案書を作る。	新里東小学校	通年	70回・70時間	授業時間内	各教室 修学旅行先	小6年	4410人			自分たちが住みたい感じる未来の町を考えることを通して、桐生の歴史や自然、産業、イベントなど、桐生の良さを深く学べた。 次年度は、児童が考えた未来の桐生を、校内に発信するなど、発信する対象を広げることで、児童の課題意識が向上するだろう。	○

33	G	米作り体験	地域に住む農家の田んぼを借り、指導のもと、米作りを体験する。	新里東小学校	4月～10月	10回・10時間	授業時間内	学校付近の個人の田んぼ	小5年	680人		地域の農家所有の田んぼ	米作りが体験でき楽しかった。農家の苦労が分かった。自分たちで育てた米（玄米）を家族が美味しいと言ってくれて嬉しかった。	
34	G	EM菌でプールをきれいにしよう	自分たちで培養したEM菌を、閉場後のプールに投入して、ヘドロを分解させ、水の汚れを抑える。	新里東小学校	8月 3月	2回・2時間	授業時間内	学校のプール	小5年	136人		地域の農家の方	プール掃除が思ったよりも楽にできた。EM菌について調べてみたい。	
35	G	総合・地域のおすすめスポット紹介	桐生市のおすすめスポットを見学、紹介パンフレットの作成	新里北小学校	6月9日	1回・1時間	授業時間	新里町サクラソウふれあい公園	小3年	21人		新里町サクラソウふれあい公園	サクラソウが咲く時期にまた来たいです	
36	G	桐生発展プロジェクト	東京校外学習で学んだことを生き流の発展に生かす。	清流中学校	2学期	10時間×4クラス	総合的な学習の時間・学級活動	教室 集会室	中2年	111人	○	桐生市役所観光交流課	桐生を見つめるよい機会になった。	
37	G	桐生カルタを作ろう	桐生についての調べ学習をもとにして独自のカルタを作成する。	清流中学校	3学期	12時間×3クラス	総合的な学習の時間・学級活動	教室	中1年	80人			今まで知らなかった桐生の魅力を知ることができてよかった。	
38	G	境野検定	小・中学校のPTAで連携して行い、境野地区の史跡等についての検定を実施する。	境野中学校	12月	1回・1時間	授業内	教室	全校生徒	168人	○	境野地区青少年愛育運動協議会	「境野カルタ」等を参考にして、境野地区の史跡等について楽しく解答していた。	

39	G	足利めぐり 事前事後学習	インターネットや書籍を利用して桐生市と足利市を比較し、足利市内の散策後、各自の視点でまとめる。	梅田中学校	1月18日・25日・31日・2月22日・3月1日	5回・5時間	授業時間内	本　校	中1年	60人		足利市観光協会	桐生市と足利市の歴史、文化、伝統、等の違いを比較することができた。	
40	G	桐生市議会出前講座	議会の役割や活動などを知り、議会と市民との相互理解を深める。	新里中学校	1月26日	1回	授業時間内	新里社会体育館	中1年	138人	○	桐生市市議会 市議会事務局	「知らないことが多くて勉強になった。議員さんのように、自分もいろいろな人を助けていきたい。」などの感想があり、4グループでの質疑応答はたいへん活発であった。地方自治を感じるよい機会でもあり継続していきたい。	

(3)教育委員会部局(3事業)

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
1	G	生き生き市役所出前講座 桐生高校「桐生学講座」	SSH指定を受けて教育実践を進めている桐生高校が、桐生市の現状について理解と見識を深めるため実施する「桐生学」講座へ、生き生き市役所出前講座を活用して、様々な分野の講師を派遣する。	生涯学習課	9月20日 10月4日	32回・1600時間	14:05～14:55 15:10～16:00	桐生高校	1学年	1213人	○	群馬県立桐生高等学校	今回の講義で桐生市の魅力を発見、再確認できた。	
2	G	わが街体験！（芸術編）ピンホールカメラ(上級編)	赤池先生を講師にお迎えし、自分で作製したピンホールカメラを使い、写真撮影に時間をかけて、撮影の質の向上を目指す。桐生の建築物を被写体に選び、各自撮影を行った。	未来創生塾	12月11日	1回・6時間	日曜日終日	桐生商工会議所3階305号室	未来創生塾　院生	6人	○	群馬大学、桐生市、桐生商工会議所	簡単な仕組みで写真が撮れる驚き。面白さを感じた。撮影の仕方に関する工夫、調節が止まらなかった。もっと色々やってみたくなった。シャッター時間の決め方が難しかった。	
3	G	パワーポイント講習会	野田塾長に講師をやっていただき、年度末に行われる総合発表会の資料作成のためにパワーポイントを学んだ。（ZOOMによる講習）	未来創生塾	1月29日	1回・1.5時間	日曜日午前中	各家庭	未来創生塾　1年生	17人	○	群馬大学、桐生市、桐生商工会議所	パワーポイントで色々なことが出来ることに驚いた。自分でも色々できるようになりたいと思いました。	

(4)市長部局(4事業)

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
1	G	桐生が岡動物園	たくさんの動物を見学し観察する。	みつぼり保育園	6月13日	3時間	保育時間内（午前）	桐生が岡動物園	3，4，5歳児	18人			お友達とたくさんの動物を観察して特徴を教え合い、絵に描くことが出来た。	
2	G	親子遠足	親子で「動物園ウォークラリー」をしてたくさんの動物を学びながら見学した。	みつぼり保育園	11月11日	3時間	保育時間内（午前）	桐生が岡動物園	3，4，5歳児	50人			市有施設にて親子で楽しくふれあいながら動物達や周りの自然に関心を持つことができた。	
3	G	子どもがつくるまち　ミニきりゅう2022	小学生が「ミニきりゅう」の中で働き、給料をもらい、納税し、消費するといった社会の仕組みを学びながらひとつのまちを作り上げる事業。また、運営主体となる小学4年生から6年生が、子ども会議で市長選挙・まちのルール決め・通貨の名称・商品開発等の事前準備を行った。	青少年課	子ども会議：5～12月 本番：11月5・6日	10回・36時間	子ども会議：日曜日午後 本番：終日	桐生市立青年の家	小学校児童	900人	○	ミニきりゅう実行委員会	・働くことの意義やお金の大切さなどを、多種多様なブースでの体験活動を通して、楽しく学ぶことができた。	
4	G	ふゆをさがそう	小学1年生を対象に生活科の学習として行う。校外に出て、冬を感じられるものを自分たちで探していく活動を行う。活動の中で、自然や動物に目を向けさせていく。	青少年課	1月27日、2月2日、7日、8日、9日、14日、15日	7回・10時間	平日 午前	青少年野外活動センター	小学1年生	241人			・普段見過ごしてしまう自然を感じられる機会になっている。	